

うぐいすぐみだより(春)

チャリティー第一保育園
令和7年6月発行



うぐいす組1期(4・5月)の目標

- ・友だちや保育教諭等との関わりを深めながら、喜びや悲しみを共感し合う
- ・人の話を注意して聞き相手にわかるように話す

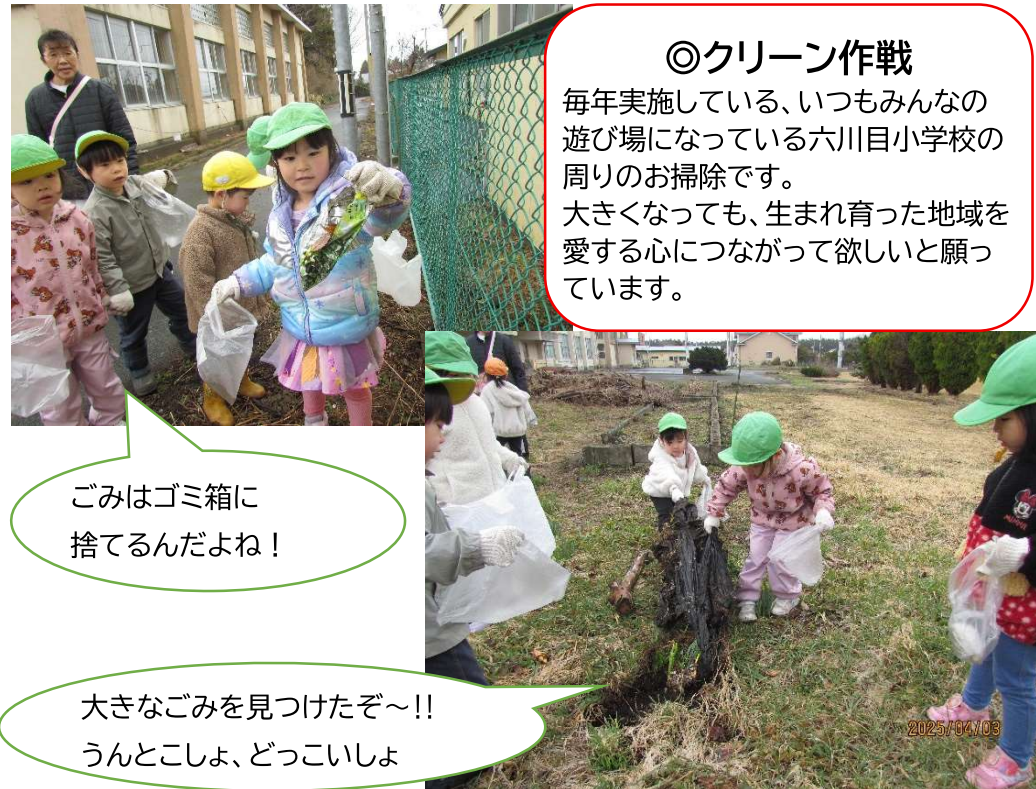


◎遊ぶ場所を作っているよ

園庭に土の中から伸びている棒を見つくと、引っ張ってみたり丸くしてみたり…そこにお友だちがくぐっていった様子を見て「トンネルみたい」と棒の先端を土に植えてみてトンネルを完成させました。

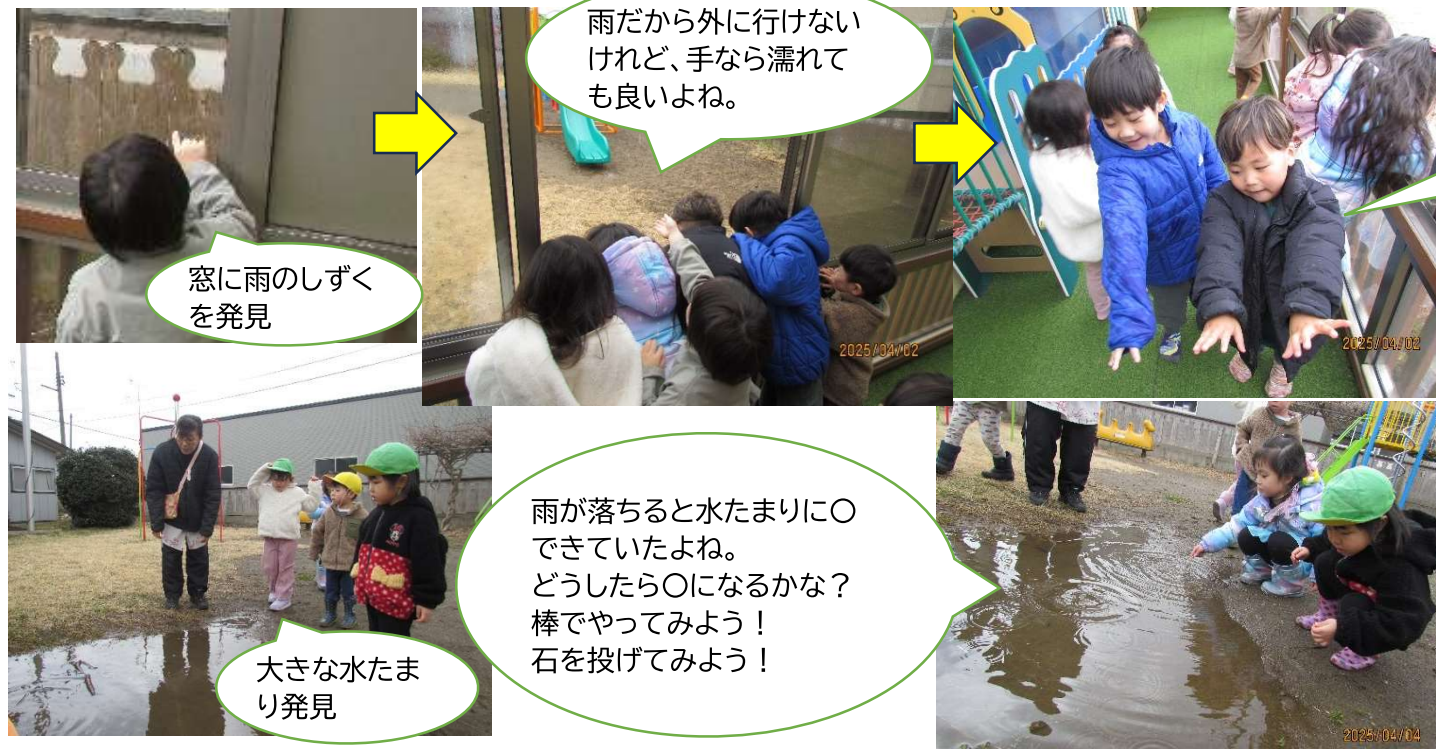
◎クリーン作戦

毎年実施している、いつもみんなの遊び場になっている六川目小学校の周りのお掃除です。大きくなっても、生まれ育った地域を愛する心につながって欲しいと願っています。



ごみはゴミ箱に捨てるんだよね！

大きなごみを見つけたぞ～!!
うんとこしょ、どっこいしょ



窓に雨のしずくを発見

雨だから外に行けないけれど、手なら濡れても良いよね。

ジャンパーが濡れたけど、青のジャンパーの方が濡れているように見えるね。

◎雨と水たまりの観察

外遊びに行こうとジャンパーを着て準備をしていたら、雨が降ってきました。雨が降った日は、「雨観察」デー。大人にとっては当たり前の雨の現象も子どもたちにとっては、発見がいっぱいようです。前回発見した現象を、別日に試してみようとするなど、学びが積み重なっている姿が見られます。お友だちとあれこれとやりとりをしながら、追及する姿が見られました。

◎友達との関わり

園庭やチャリストパークで遊ぶことが大好きなうぐいすさん。これまでに比べ、発見したことをお友だちに伝える姿が増えています。考えの表出は相手の思いに気付く機会となりますが、時にはうまくやりとりが行えずけんかになることもあります。4歳はケンカが増える発達年齢です。なぜけんかになってしまったのか、大人な仲立ちとなって丁寧にすることで、お互いのきもちを少しずつ理解できるようになります。その上で、本当の「ごめんね」を言葉にすることができます。仲直りのあとは、一緒に遊びます。その繰り返しの中で成長するのですね。



今日は風がないからこいのぼり飛ばないね～



◎メインテーマ「風による現象～とぶとつよさ～」

風の現象をさまざまな角度から体験します。これまでに、ビニール袋、傘袋、こいのぼり、紙飛行機に取り組みました。紙飛行機作りはこまどり組に教えてもらいました。こまどり組の説明をしっかりと聞き、折り目に指でアイロンをかけ丁寧に折りました。さらに、自分が教えてもらったことを、さらに小さなお友だちに教える姿も見られました。

どうやって作るの？
これであってる？

